



国土交通省
信濃川河川事務所



記者発表資料

平成28年11月21日

本資料の発表をもって解禁

しなのがわクイズ

スタンプを集めて表彰状をもらおう

信濃川大河津資料館の「しなのがわクイズ」に、より多くの方に親しんでいただき、信濃川や大河津分水路への理解を深めてもらうことを目的に、全問正解のスタンプを集めた方に表彰状を贈呈する取り組みを平成28年11月23日より始めます。

10問からなるクイズの全問正解者にスタンプカードを発行します。今後1年間に一定数のスタンプを集めた方を表彰します。

「しなのがわクイズ」は信濃川大河津資料館内の3箇所(2階、3階、4階)に設置されている専用端末で、開館中いつでも試すことができます。

内容

- ・全問正解した方に資料館1階受付にて、スタンプカードの交付および押印します。
- ・全問正解のスタンプの押印は1日3回までとします。
- ・全問正解のスタンプを9個集めた方に表彰状を贈呈します。

期間

平成28年11月23日(水)～平成29年11月22日(水)

場所

信濃川大河津資料館(燕市五千石)
2階 企画展示コーナー
3階 情報ライブラリー
4階 展望室

対象

どなたでも参加可能です。



同時発表記者クラブ

長岡市記者会、長岡地域記者会
三条市記者室、十日町記者クラブ
小出郷新聞、小千谷新聞
越南タイムス、
FMゆきぐに、エフエム魚沼
建設業界向け専門紙

【問い合わせ先】

国土交通省 北陸地方整備局 信濃川河川事務所
広報担当 専門官 小林 正夫(こばやし まさお)
電話：0258-32-3020(内線216)

本資料は信濃川河川事務所ホームページに掲載しております。
<http://www.hrr.mlit.go.jp/shinano/press/index.html>

しなのがわクイズ

「しなのがわクイズ」は、信濃川や大河津分水について、クイズ形式の問題を解きながら楽しく学習してもらうことを目的に設置したものです。易しいものから専門的なものまでバラエティ豊かな問題が揃っています。

利用時間

資料館開館中、自由にご利用できます。

操作方法

タッチパネルに表示されるボタンを押すだけで操作できます。

クイズの進め方

- ①スタート画面で初級・中級・上級から問題の難易度を選択します。
- ②3択問題が10問出題されます。
選んだ選択肢のボタンにタッチすると、正誤と図解入り解説が表示されます。
- ③解説の下にある「次へ」のボタンにタッチすると次の問題に進みます。



クイズ端末設置状況(4F展望室)



スタート画面

信濃川大河津資料館

大河津分水路ができる前の洪水に苦しんだ越後平野の人々の生活、大河津分水路完成後の農業、交通網及び都市の発展、あるいは大河津分水路建設で使われた当時最先端の技術等を紹介しています。

開館時間／9:00～16:00

休館日／月曜日(祝日の場合は翌日)及び年末年始

入館料／無料

住所／新潟県燕市五千石

電話／0256-97-2195



【企画展示のお知らせ】

内容:大河津分水の自在堰陥没を受け補修工事の現場責任者として赴任し、旧可動堰の設計も行った技術者、宮本武之輔にまつわる資料。

場所:2階 多目的ホール

期間:平成28年11月29日(火)～平成29年1月29日(日)